

あやがわ



議会だより



綾川町成人式(H20.1.3)
綾南農村環境改善センター

2008

NO. 7

平成20年1月21日

新年のご挨拶	2
定例会のあらまし	3
一般質問に8人が登壇	4~7
委員会研修報告	8~9
委員会報告	10~11
決算特別委員会報告	12~13
傍聴記	14

新年のごあいさつ



将来を見据えた

活力ある町づくりを

綾川町議会議長 宮本勝利

新年あけましておめでとございます。

自然は語らずして語り、人は知らずして装う
己は道を求めて修養あるのみ
真の耳順となる為に！

輝かしき平成二十年の年頭に、町民皆様方が健康で希望に満ちあふれた新春を迎えられましたことを、綾川町議会を代表して、お慶び申し上げます。

昨年わが国は、長期の経済低迷から脱して、戦後最長の景気拡大が続いていると言われてきましたが、地方に住む私達にとつて、成長の実感とてなく、都市と農山村、中央と地方、そして生活の格差が益々大きくなった感がありました。加えて、世界的な原油の高騰が、公共料金や生活用品、食料品等々の値上がりを誘引し、私達の生活に多大なる負担増をもたらしたことも周知のとおりであります。

このような中で、私達綾川町議会は、住民の幸せと地域の発展を願い、共に町行政に携わるものとして、町当局に尚一層の行政改革の実行を求め、少子高齢化対策や住民福祉の向上・活力ある地域づくりなど多くの課題に懸命に取り組んでまいりました。

しかしながら、新生綾川町には、まだまだ多くの難問、課題が山積しているのも事実であります。将来を見据えた活力ある町づくりの為に、今こそ私達の真価と力量が問われる時でもあります。

老人保健施設の建設や綾川斉苑の改築、府中湖インターチェンジの建設も実現に向けて大きく踏み出したことは、大型商業施設イオンの進出も相まって、合併三年目を迎える本町の飛躍発展の礎となるものと期待しております。

私達議員一同は、多くの諸先輩の努力をもって築き上げてこられた、尊い歴史と文化を行動の規範とし、住民皆様方の負託に応えるべく、全力を傾注して邁進する決意であり、何卒、ご指導ご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

本年も、住民皆様方にとりまして、幸多く、実り多い年でありますよう、心よりお祈りを申し上げます、新年のご挨拶と致します。

謹んで新年のおよるこびを申し上げます

綾川町議会

- | | | |
|-----|----|----|
| 議長 | 宮本 | 勝利 |
| 副議長 | 碓石 | 真己 |
| 議員 | 大谷 | 照美 |
| 議員 | 安藤 | 利光 |
| 議員 | 石井 | 和義 |
| 議員 | 野中 | 邦夫 |
| 議員 | 福家 | 良治 |
| 議員 | 村瀬 | 秀則 |
| 議員 | 長尾 | 進 |
| 議員 | 香川 | 秀行 |
| 議員 | 笹川 | 定義 |
| 議員 | 造田 | 節夫 |
| 議員 | 河野 | 雅廣 |
| 議員 | 鈴木 | 義明 |
| 議員 | 田辺 | 健次 |
| 議員 | 中西 | 一幸 |
| 議員 | 山亀 | 英信 |
| 議員 | 松浦 | 正昭 |

水道料金改定、赤字解消と安定給水のため



受賞した総務大臣表彰を披露する町長

19年12月定例会を12月17日から21日までの5日間開催しました。会議に先立ち、町長より当町が地方自治の発展向上に寄与した功績により、総務大臣表彰を受賞したとの報告がありました。

第1日目は本会議を9時30分から開催、町長より「綾川町水道事業給水条例の一部改正」など20議案の提案理由の説明を受けたあと、一般質問に8氏が立ちました。

2、3、4日目は付託された議案審議のため、総務常任委員会、建設経済常任委員会、厚生常任委員会を開催しました。(概要は10・11ページ)

議会最終日の21日は、追加提案された水道事業会計補正予算の審議、各常任委員長の委員会報告と9月議会からの継続審査であった18年度決算報告を受け、それぞれの議案を原案どおり可決・認定しました。また、議員発議による「道路特定財源諸税の暫定税率延長を求める意見書」を可決して閉会しました。今議会の傍聴は羽床小学校6年生15名を含む19名でした。

水道料金の改定をお願いするものです。

から、消費税抜き金額)

0.25万円の増額補正。

正し、総額21億7665万6000円。

補正予算

一般会計

水道料金、農業集落排水料金の改定もします。

1億689万8000円を増額補正し総額85億円

3500万円増額補正し総額26億6358万円。

増額補正し7369万8000円とする。主なもの

改定料金一覧

また、借金の額も18年度末で26億円ありあります。

1753万円。補正の主なもの

主なものは総務管理費などです。

のは火葬費です。

◎水道料金
基本料金10㎡当たり1600円を1800円

93万3000円の増、教育費1179万8000円の減などです。

◎国民健康保険診療所特別会計
216万8000円増

◎火葬事業特別会計
1402万1000円

◎下水道料金
基本料金10㎡当たり1000円を1200円

0円の減などです。

額補正し総額1億8776万1000円とする。

◎遠郷地区区画整理工事
追加補正1310万5050円、変更後5405万5050円。

◎農業集落排水料金
基本料金10㎡当たり1000円を1200円

ダムから永富池へのポンプ設備仮設工事費用。1

◎介護保険特別会計
5900万円を減額補

◎町道長相線道路改良工事
追加補正1365万円、

このような現状では、将来一般会計への悪影響も考えられます。地方公営企業としての経営基盤を確立するため、さらに将来にわたって安定した水道水を供給するため、

水道事業会計

内容は施設管理費です。

追加補正1365万円、

(いずれも4月徴収分

追加補正1365万円、

追加補正1365万円、

追加補正1365万円、

変更後9975万円
◎土地改良事業
ため池、水路などの土地改良事業

寄付金の報告

育英事業資金として

○一金40万円

福祿 秀己様

○一金10万5000円

綾上仏教会様

臨時会を開催

11月26日臨時議会を招

集し、議案5件、報告1

件の提案理由説明が町長

よりあり、それぞれ所管

の常任委員会で審議し原

案どおり可決しました。

臨時会に提案された議

案は綾川町職員の修学、

自己啓発、育児休業等に

関する条例制定。町職員、

水道企業職員の給与に関

する条例改正などでした。

いっばん質問

田辺 健次 議員

Q 大型商業施設と地域振興は

A 地元雇用の促進を図る



建設が進むイオン

に取り組み
かお聞かせ

問 府中湖スマートイン
ターからイオンまでの県
道の整備は、用地買収も
含め、どのようになって
いるのか。2,200人
余りの従業員を雇用され
る見通しだが、地元市民
の雇用推進をお願いした
い。オープンはいつになっ
ているのか教えてほしい。
青少年犯罪の温床となる
ことが心配される。安心
安全の街づくりを目指す
わが町として、どのよう

下さい。水道水の供給で
すが、1日使用量試算を
お示し下さい。一方、コ
ナメガホームは、19年
11月末日で期限切れになっ
た現状、今後の対応と方
向性は。

イオンは正規、パート従
業員の雇用が約2000
人を超えると思込まれる。
地元雇用の促進を図る。
オープンは、平成20年6
月30日で、青少年犯罪の
温床となる心配があり、
自ら守る連帯意識で安全
安心の町づくり、犯罪を
未然に防ぐ施策を講じる。
イオンへの水道水の供
給は、1日平均350t
から400t必要となる。
一方未着工のコーナン商
事は、継続協議して早期
の対応を要請する。

大谷 照美 議員

Q 介護保険の見直しは
公正公平な審査・判定が
行われている

70%となっています。介
護サービスの給付額につ
いては、15億2,783
万4,070円であり、
介護の認定については、
高松市介護認定審査会に
委託しており、公正公平
な審査・判定が行われ
ています。利用者家族にも
苦情や不正がないか意見
を聞いている。

問 介護を受けている人
は、町内に何人いるのか。
現在介護で町が、いくら
払っているのか。

人で認定率は、21%となっ
ており、受給者数は、
1,057人で受給率は、

町内には、本当に介護
を要する人がおそれるよ
うになっている者もあるよ
うだが、介護の認定につ
いて監督を強化していく必
要があると思われま
す。このまま放置していくと、
介護保険の会計は、後日
パンクしてしまうのでは
ないか。

答 介護保険制度は3年
ごとに見直しがされてお
り、最近では、地域密着
型が重要視されています
が、このことについても
保険料との絡みもあり、
的確に処理していかねば
ならない。認定者数
については、1,511



利用が増えている介護サービス

松浦 正昭 議員

A **Q**

**32号線の梅の管理は十分か
土壌改良を実施、景観保
持に努力**

問 イオンの開店、府中湖インターの運用開始などで、国道32号線を通行する車両が飛躍的に増大することが予想される。しかし、グリーンベルトに植栽している梅の木は管理が十分であるとは言いがたいのが現状ではな

いか。枯れた梅の木、伸びた雑草。これらは通行するドライバーにどのような写っているのか。綾川町の顔となるべき場所と言っても過言でない、グリーンベルトの現状を見るにつけ残念である。



枯死した梅の木と雑草

毎年草刈、補植などの作業をしているようですが、梅の木は管理業務はどのようになっているのか。

今後の対策について何う。

答 グリーンベルトの梅は、昭和61年11月に植栽したものであり、枯死したものを補植するなどして平成18年度末には266本の梅の木を植栽している。

特に生育が悪い所については、樹木医と相談した結果、現状の土壌では梅の植栽に適さないとのこと、土壌改良を実施した。

管理については枯死したものを撤去し、新たに土壌改良したところに植栽をする考えであり、樹木医の指導を受けながら、年明け後に行つ予定である。また、草刈については、植栽部分は町、他の部分は国と施行区域を分離して実施しているが、景観対策上の問題も含めて考えたい。

安藤 利光 議員

Q 田万ダムの水利用が必要では
A 水利関係者と話し合いをしている

問 今年は夏以降大雨も降らず、永富池の貯水率も20%を切っている。今後まとまった雨がなければ、断水もあり得ると言われている。雨もこれからは期待できず、しかし、水道は止めるわけにはいかない。田万ダムの水利用を。

答 永富池の貯水率は17%。現在、田万ダムの水利用関係者と話し合いをしている。当池は、今後濁水も予想され、また、農業用ため池を水道水源としており、県から指摘を受けている。これから、生子配水池と綾上中区の配水池をつなぎ、送水することも必要と考える。

Q 町は緊急対策本部の設置を

A 課長会で対応する

問 原油価格の高騰で、4年前と比べてガソリンで5割高。油を使つ農業、中小業者からは経営が成

り立たない。赤字覚悟の仕事をしなければならぬいと悲鳴をあげています。町は緊急対策本部を設置し、病院・給食の福祉現場などの調査や営業のつなぎ資金の創設、町民の相談窓口を設けてはどうか。

答 緊急対策本部の設置は課長会で対応する。原油高騰の影響は調査して最小限に止めたい。相談窓口は各種相談体制のなかで対応したい。



原油価格の高騰で家庭にも影響が

笹川 定義 議員

「流動化制度」の継続と農家に補助を

農地・農業政策を進める

問 政策が目まぐるしく変わる農業環境のもと、担い手不足や農業従事者の高齢化が著しい綾川町の多くの地区で基盤整備が行われております。今後、耕作放棄地を増やさないためにも「県の流動化制度」の継続、拡大も含め、現在、施行中の補助制度の見直し、充実、小農家へも米の価格補償の対象にすることなど、綾川町に住み、農地を守る中長期的な視点に立つ

Q

A



省力化のため基盤整備された中山間の農地（牛川地区）

た補助制度を国、県に要望していくべきだと思うが。

答 中山間地域の農地は、現行の制度に該当しない所もあり、耕作放棄地対策として、「農地流動化制度」の延長、そして、柔軟な運用を要望してまいります。また、中山間地域等直接支払制度の期

間延長、品目横断的経営安定対策の内容を見直し、農地・水環境保全向上対策の対象区域の拡充等についても要望し、農地は地域の人に維持管理されている貴重な地域資源であり、社会共通の資本として、農協、農家、行政が一体となり、農地・農業政策を進める。

河野 雅廣 議員

Q

災害時の要援護者対策は

A

支援体制を整備する

問 全国的に地域での災害時における要援護者一人ひとりの避難誘導に積極的に取り組む必要性が高まっている。本町でも地域防災計画において防災マップの作成、防災訓練の実施、自主防災組織の立ち上げ等、施策はなされているが、充分ではない現状と思う。個人情報保護法との関連はあるが、社協、民協にも協力願ひ、要援護者の実態調

査をもとに災害時に一人も見逃さない要援護者の避難体制の整備を図ることについて尋ねる。

答 要援護者の避難、安否確認、支援等については平時時から情報を把握しておくことが重要であり、これらの方々に対して災害時に迅速、かつ的確な対応を図るため、詳細な情報を事前に収集管

理しておく。個人情報災害時の支援のみに使用することを明らかにし、支援に努める。

本年度より、結成を推進している自主防災組織の活動が重要であり、今後更に支援し、災害に強いまちづくりを推進していく。要援護者に対し、各種団体の協力を得て支援体制を整備する。



総合運動公園の防災訓練

中西 一幸 議員

Q

中学校舎 1 日も早く

A

平成21年度から計画している

耐震校舎の建設を進めてはどうか。

答 建築計画に最も重要な生徒数は、綾上中学校では平成29年度まで140名前後で、1学年2学級編制で推移します。一方、綾南中学校は平成29年度まで若干の減少をしながら470名前後で、1学年5学級編制で推移するものと推測する。
現在、過疎対策事業債を利用した綾上中学校と、合併特例債を利用した綾南中学校の場合の、補助率や交付税等を考慮しながら検討している。

村瀬 秀則 議員

Q

歯科保健医療の充実は

A

介護予防サポーターの養成

問 健康で豊かな生活を営む上で歯の健康管理は生きていく上において、たいへん重要なことであり、歯科保健医療の充実こそ必要ではないかと思う。

後期高齢者医療制度もはじまるなか、新制度からみた歯科医療についての在宅医療・介護への対応を含め、食育や歯の健康力の推進について本町の対応を問う。

答 介護保険制度の中で行われる総合的な検診結果をふまえ、近い将来介護が必要となるおそれがある。

65歳以上の高齢者の方を対象に運動機能向上、栄養指導、口腔機能向上等を含めた介護予防事業や、集団基本検診と同実施の歯科検診、衛生全般についての相談事業を実施する。

併せて、要介護者や高齢者が住みやすく健康で暮らせる介護予防サポーターの養成を推進したい。



中学校校舎



歯科診療風景

ほかにもこんな質問がありました

農産物価格の補償を

問 農業を国の基幹的生産部門に位置づけ、米など農産物価格の暴落に対し、価格補償で経営安定をさせるべきでは。

答 町としては、町単独事業で担い手対象麦作振興特別対策事業や種子更新事業で行っている。

図書館の計画は

問 情報化社会の中では、特にテレビを見ることが多く、読書を楽しむ時間が少ない。図書館の果たす役割は大きい計画は

どのように。

答 図書館と資料館と併設した建設を行う必要があると思う。

開設時間の延長

問 留守家庭の低学年児童を対象に「なかよし学級」を行っているが、時間延長を考えられないのか。

答 平日と長期休業中の開設時間の延長は施設整備、休み中の人の確保が必要になる。今後、条件整備し、開設時間の延長を考えたい。

問 綾川町第一次5カ年計画に、中学校舎等改築事業が、平成21～23年度に計画されている。
最近、防災の事が新聞等で、取り上げられている。町防災マップの避難所のなかに、綾上・綾南中学校舎がはいっている。
昭和34～38年に建築されている校舎で、耐震構造になっていない。
子どもたちの、安全のためにも、住民の防災のためにも、一旦せめて、

研修報告

総務委員会

成果が上がっている

「コンビニ納税」

10月16日、コンビニエンスストア（CS）で市税の納付を実施している東広島市に先進地視察をしました。

CS納税は、「365日・24時間・いつでもどこでも」がキャッチフレーズで、多忙な納税者皆様の利便向上を図るものです。

東広島市では、平成18年10月から準備作業を始め、およそ半年後の19年5月からは市県民税（普通徴収）および軽自動車税についてCS納税を実施しています。固定資産税および国民健康保険税などについては、平成20年度以降に予定しているとのこと。

一方、市がCS収納を実施する費用としては、納付書にバーコードを印

刷するための費用と、収納代行会社およびCS本部との契約に基づく手数料（収納額の約0.5%）が必要とのこと。

同市では普通徴収額に占めるCS納税額は、軽自動車税で37%、市県民税で14%と、開始半前期にもかかわらず大きな成果を挙げていました。

本町も早期に取り組むべきだと痛感しました。

「図書館」は地域のふれあいの場

10月17日、島根県雲南市立加茂図書館を視察しました。

雲南市は、平成16年11月1日に大東町、加茂町、木次町など6町村が合併して誕生しました。

合併以降、本庁を木次に設置したことに伴い、加茂支所（旧加茂町役場）2階の全スペースを活用し、図書館として整備していました。

整備費用は、設計、工事、備品、書籍費などを含め総額7200万円。エレベーターも設置し、

お年寄りから子供まで、住民が利用しやすいしていました。

また、同図書館では、地域の皆さんが中心になり、ボランティアの会「ラブッククラブ」を結成しています。現在、会員は31名で、本の整理整頓や館内の清掃、絵本の

読み語りなどの活動をしているそうです。

そして、隣接している加茂小学校の児童が昼の休憩時間に「図書館ツアー」として来館したり、家族で利用するなど、地域のふれあいの場になっているとのことでした。



本の整理整頓はボランティアで（加茂図書館）

建設経済委員会

10月17日と10月18日で宮城県美里町と青森県おいらせ町を視察研修しました。

農業政策の見極め重要

美里町は、宮城県の北東部に位置し、面積は76.06km²、人口約26,000人です。基幹産業は農業で町の面積の75%を農地で占めています。

今回の視察研修の目的である、品目横断的経営安定対策における担い手育成対策として、集落を単位とし、農用地利用改善団体を旧南郷町では平成17年度に立ち上げを図り、1集落1農場として地域ぐるみ型の特定農業団体を9経営体の設立を図ったもので、支援体制については、農協と行政が設立に関わり、設立後は農協が中心となり、行政は連携し支援する体制をとっていました。

平成19年度から実施されている品目横断的経営

安定対策は、認定農業者および一定要件（認定農業者4ha、特定農業団体20ha）を持つ担い手を対象に施策が図られているものの、東北の米どころにおいても、先の不透明な農業施策に戸惑っている状況を感じました。

綾川町においても今後認定農業者の育成、特定農業団体の法人化の方向を見極めていくことが重要だと感じた研修でした。

大型店との協力度制

おいらせ町は青森県の東南部にあり、面積71.88km²で、人口は約25,000人で青森県下でも人口が増加している町で旧下田町は平成7年の国勢調査における増加率は162%で県下第一位です。

おいらせ町（旧下田町）は、イオンと一つの町を作る理念の基、行政、商工会、農協、土地改良区が協議会を発足させ平成7年ショッピングセンター（SC）がオープンしたものです。また、町土地開発公社が用地買収およ



イオン下田ショッピングセンター

厚生委員会

9月5日と6日、群馬県中之条町と安中市にある施設を行政視察しました。

老人保健施設の運営は委託

中之条町は、群馬県の北西部に位置し、北は新潟県との県境の町です。

昭和30年に1町3村が合併して誕生した面積236km²、人口1万7000人、世帯数6000世帯の林業と農業の町です。

自立にむけた支援を

中之条町老人保健施設 ゆうあい荘は、看護・医学的管理のもと、介護や機能訓練など介護サービスを提供し、利用者が早く家庭復帰できるように介護サービスやリハビリなど自立にむけた支援をしています。

運営は群馬県医師会温泉病院

当施設は、入所定員1

企業です。

58年に電池リサイクル事業

58年にマンガン・アルカリ乾電池の産廃処理許可を取得し、リサイクル事業に着手しました。現

在、全国の50%をリサイクルして旧綾南環境衛生組合も平成17年4月より安中精錬所に委託し、リサイクルを行っています。綾川町の乾電池リサイクル事業についてはとても勉強になりました。



綾川町から持込まれた乾電池

00床（一般病棟50床・認知症専門棟50床）、通所定員30人で、平成9年から開設しています。会計は町の老人保健施設事業特別会計で行っているが、運営は群馬県医師会沢渡温泉病院に委託している。職員は事務職員以外は病院からの派遣です。

利用状況は94%

当施設ゆうあい荘は94%の利用で健全運営を行っています。

今後、施設運営を指定管理者として運営することを検討しています。

しかし、施設整備費が多くかかっているため、医師会側が苦慮していることも分かり、建設する上での留意点、運営方法など参考になる研修となりました。

使用済電池のリサイクル安中市

東邦亜鉛(株)は昭和12年に非鉄金属の精錬会社として、亜鉛・金・銀などを金属生産し、発展した

び造成工事を実施し、また建設資金の支援をとるため民活法の認定を受けるための第3セクターを設立するなど、積極的なイオン誘致を行ったものです。

販売等地元への配慮、協力が見られます。今後、綾川町におけるイオン進出のプロセスは違うものの、町が進める地域づくりへの取り組みへの協力、地域の産業等の活性化への推進、地域雇用の促進、安全安心なまちづくりに自主的かつ積極的に参画するように働きかけることが重要だと感じた研修でした。

委員の報告

総務委員会

12/18

給食会計を

一般会計へ

問 学校給食は、給食会の名の下に、実質運営は教育委員会が行っている。

答 名目的であれ、給食会に給食費の徴収や賄い材料の発注などを委ねることは、責任回避しているようで好ましくない。

問 実態に即応した会計処理が望まれる。20年度からは、一般会計に計上すべきでないか。

答 学校給食の運営を行政で行うことについては、教育委員会内の各組織の中で現在検討中であり、早い段階で方向性を出したい。

給与改定後の

官民格差は

問 職員給与と条例の一部改正により、給料表の一部や勤勉手当の引き上げが行われているが、町内



滝宮小ランチルーム

民間企業の給与とどの程度の格差を生じているか。

答 県人事委員会調査によると、県内の民間企業より綾川町は8,709円(較差率17%)少なく、また国の人事院調査と比較すれば綾川町は6,179円(較差率0.35%)少ない。

管理職職員は公務に専念すべきでは

問 9月定例会総務委員会において指摘のあった、町管理職員の消防団員任命に関する質疑に対し、次のような回答がありました

した。

答 10月25日の消防役員会などで協議した結果、全団員中役場職員は21名、管理職員は3名。またJA職員は36名(この中にも管理職が数名いる。全国的に消防団員の確保に奔走している状況下で、「役場だけが対応するのでは困る」JAも同様な対応をとらざるを得なくなるため、再考を求めるといった意見が多数出たことから、当分の間、現状のままが良いとの結論になった。

問 地方公務員法に抵触していると思えることから徐々にも改善すべきでないか。また団役員の方々にも認識いただけるよう努力すべきでないか。

答 団員確保に苦慮している状況下にあることから、段階的に行うように努め、今後も団役員会などで協議する。

損害賠償を求めている

問 裁判で勝訴したなら、弁護士費用額を原告に請求すべきでないか。

答 平成16年の23号台風により、小奈良須池の堤体の裏が崩れ、その復旧により、従来提体を通行していた原告が水田への通行ができなくなり、通行権を求め裁判を町に對して出したものです。町の勝訴で結審したが、成功報酬としての弁護士報酬を支払うものです。この費用を原告に請求すれば、新たに弁護士費用が発生することなどから、今回は請求しません。

建設経済委員会

12/19

水道、下水道、値上げ

問 生活に身近な水道料金

の改定であるので、十分な広報を行ってほしい。料金改定を加味した経常収支の将来予測概算表では、内部留保資金がある程度留保できるようにするが、今年のような渇水対応も水道会計で対応できるようにするのか。

答 料金改定について広報誌で十分な広報に努めたい。また渇水対策の対応も内部留保資金が確保できればある程度は対応できる。

田万ダム利用は

問 田万ダムの水を利用する件については早急に行ってほしい。

答 田万ダムの水が早急に活用できるよう準備を進めている。貯水容量は約40万トン。

問 ゴルフ場が大量に使用していることが、今回の永富池の水位低下に関係しているのではないか。

答 ゴルフ場建設当時に施設の増設を行った経緯がある。今回の渇水には直接関係がないと思う。

大規模店舗について

コーナンの協議では町内への出店の意向は変わらずにあるが、計画についてはいまだ具体化していない。

コーナン開発行為については、まちづくり三法の全面施行により、厳しい状況となっているが、町として、イオンの出店・近隣住民へ迷惑をかけるないように要望があった。



イオン建築現場

問 ETC設置補助金の手続きが煩雑で分かりづらいので簡素化できないか。

答 できるだけ簡単になるよう努めたい。

問 近年イノシシの発生頻度が年々激しくなり、被害対策の要望。

答 全国町村会および議長会において、国に対して被害対策事業の補助金の要望を行っている。

厚生委員会

12/20

21年12月末竣工予定

町火葬場整備

火葬場は、昭和43年に整備されたから数回にわたり改修を行ってきたが、老朽化が激しいので、今回全面改修を行うことになりました。

事業費は

約7億3000万円

火葬場の位置は、現在の場所とし、既存の土地とその隣接地約3500㎡を予定しています。

施行計画は、既存施設による火葬業務を行いながら、平成20・21年度で炉設備と建設工事を行い、21年10月に新炉稼働、21年12月末竣工予定です。

新建築物は、鉄筋コンクリート造り2階建て(1100㎡)、火葬部門(3炉、機械室) 待合部門(待合室・待合ロビー) 炉前ホール・収骨室を設

けます。仮設工事としては、既存火葬棟の収骨室がある付近に、事務室、待合室を、トイレは屋外に設けます。

臨時駐車場を設置

高松西消防署綾川分署向かいに、会葬者臨時駐車場(9台分)を設置します。

現在の火葬場入口に、パッカー車の車庫があるが、そこを増改築して霊柩車・マイクロバス車庫・祭壇置場として利用します。

後期高齢者

月額6,300円に

後期高齢者医療制度が20年4月から施行されるにあたり、町が行う保険料徴収事務について話がありました。普通徴収は



12月クリスマス会での昼食会 (楽々苑)

介護保険と同じ8期支払い、県平均は月額約6300円の予定です。しかし、2割・5割・7割軽減される方が53%占めています。

審査・認定しました

進 他7名)は、11月12日、15日、16日の3日間、開催しました。

総務関係

問 平成20年度からの労働法の改正により、特にパートへの対応はどのように考えているのか。
答 改正に伴い、必要に応じて予算措置をする。

問 国際交流費で45万円を増額補正しているが不用額が生じている経緯は。
答 新築市におけるゲートボール大会出場に際し、参加者の健康管理上、医師および看護師の派遣のための特別旅費として45万円の増額をしたもので、不用額が生じたのは行政研修生の受け入れ経費として、当初予算に計上していたが、研修生が決定しなかったため。

問 常備消防の委託費で支払金額の基本額について、高松市と綾川町でどのような話し合いをしているか。
答 常備消防に対する負担金の根拠となる人数は、高松の消防本部1名分と、

平成19年4月からは、分署が従来の21名から、2名増えて23名分と変更している。

問 統計調査4分野について、町費が上乘せられているが、どのように活かされているのか。
答 県が調査資料を作成したものであるが、特に学校基本調査については、学級数・生徒数・教員数等が明確に分かり、これからの学校教育の計画性に役立つものである。

問 広報文書を自治会長宅まで発送する経費を総務課と企画財政課でそれぞれ予算計上されているが。
答 旧町での取り扱いがそのまま残っていたためであり、19年度は、統一した。

問 地域福祉資金1億7,100万円の今後の取り扱い。
答 現在、計画している介護老人保健施設の建設

費用に活用し、公共による公平な運営をする。

建設経済関係

問 水道料金の改定を今後どのように考えているのか。
答 一般会計からの繰り入れの解消、借入残高を徐々に減らしていきたい。平成20年度から料金値上げ改定の検討を建設経済委員協議会にはかりたい。



綾上地区の水源池である永富池

問 合併浄化槽を設置する際に、国県から補助金をもらっているが、設置後の保守点検が、適切に行われているか。
答 設置後、法定検査が年に1回、保守点検業者が年に3回実施し、把握については、県の浄化槽センターから町に「適性の有無」の報告があり、その結果に基づき指導している。

問 農地・水・農村環境保全向上対策事業の補助金は。
答 「中讃地域協議会」というところを補助制度の受け皿にして、その協議会の方から、反当り4,400円を地元組織の方に交付している。内訳は、国が2分の1の2,200円、残りを県と町で4分の1ずつ補助している。

問 「梶羽線改良工事」の状況は。
答 当初、拡幅部分の改良だけを施工したが、縦

平成18年度決算を

平成18年度の決算審査を行う、決算審査特別委員会（委員長 長尾

断勾配が大きいので本年度に入り、すぐに舗装した。本年度においては、縦断の取り合う区間を舗装まで含めた施工をした。

問 町における建築確認申請の取り扱いは。

答 申請があったものは建設課を窓口として町経由で、県の土木事務所へ送致している。

問 町道新設改良事業補助金で全額、減額補正した理由は。

答 締切日である7月末で申請件数が無かったことによるものである。

問 旧町間では、路線名がそれぞれ別々であったが、合併したことで、町道を1本の路線名にする考えはないのか。

答 適当な時期に議会とも協議していきたい。

問 イオンの進出等により「うどん会館」の運営が危惧されるが、今後の

経営見通しは。

答 将来において収支が悪くなるようであれば、運営協議会で検討したい。

厚生関係

問 陶病院の経営は。

答 18年度は、前年対比5,000万円の減収となったが、全体で4,000万円の黒字となった。その要因としては、診療報酬の改定や病棟の看護基準の変更などが考えられる。さらに看護師の退職に加え、夜間勤務体制の創設等の影響もあったが、外来からの応援などが、様々な対策を取り、経営安定に努めてきた。また、リハビリ部門においても厚生労働省の方針により厳しい経営状況になったが、リハビリの必要性から回数制限はあるものの、病院としては、従来どおりの運営を継続していきたいと考えている。

問 剰余金処分において、利益4,200万円余に

対し、減債積立金として220万円を計上している根拠は。

答 一般会計などは地方財政法により、決算上、生じた剰余金の処分は、その2分の1以上を積み立てることになっているが、地方公共団体の経営する企業のうち、水道、病院事業等は地方公営企業法の適用がなされ、その法の第32条第1項に、「利益の20分の1を下らない額を減債積立金または利益積立金として積み立てるもの」との規定があるため、これに準じて計上したものである。

問 放課後児童クラブの時間帯について、本町では、現在、午後5時までとなっているが、核家族化の問題・不審者対策などの観点から、時間延長の考えはないのか。

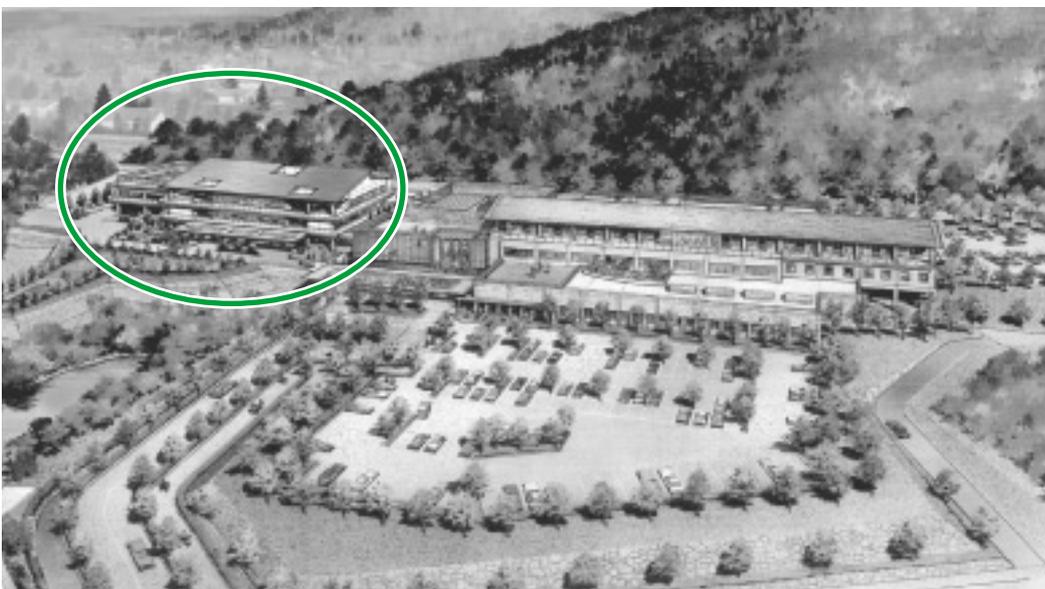
答 子育て支援対策、さらには人件費や学校開放の問題等も含め、保護者のニーズに応えられるよう、教育委員会への引き

継ぎや連絡・連携を図る。

問 介護老人保健施設の進捗状況と管理運営の考え方は。

答 19年度から20年度に

かけての2カ年で建設を計画しており、19年度内発注を目標に進めている。20年度末に建物完成、21年5月に開設したいと考えている。



老人保健施設完成予想図

議会 傍聴記



熱心に傍聴する羽床小学校6年生

羽床小学校 6年

中山 葉さん



12月27日に議会見学をしました。

議会が開かれるのは、綾川町役場の議場です。控室で「一般質問通告事項」の書類をもらいました。たくさん質問が用意されていました。私はだれがどのようにして質問したり答えたりするのかと思いました。

中は広いようなのですが、机がたくさん置かれていてせまく見えました。私たちが入ったところはまだガランとしていましたが、すぐに議員さんが集まってきました。全部メモに書きとめようとはりきっていたのですが、難しくいつから議会が始まったのかも分からないまま、議事は進んでいきました。

でも「イオン」という言葉は聞き取れました。道路の(県道)の工事について、交通量と学生の通学時についてなど、しんけん(新幹線)を考えてくださっているの感謝しています。

私たちは「イオン」ができるのを楽しみにしていたのですが、町では、議会を開いているいろいろなことを考えて私たちのくらしがよくなるようにしてくださって大変だと思いました。

私たちのクラスでは何か学級で決めるときは、手を挙げて自分の意見を発表します。議会の場合は、提案したり発表する人は議長の許可をもらわなければいけません。発言する権利が個人にある学級会とは少し違うのかなと思います。社会科学の学習で政治の働きについて学習するとき参考にしたいです。

岡田有里加さん



広報無線での案内を聞き、行きました。感じたことを少し書き並べたいと思います。

議員さんは定刻ギリギリより、もう少し早く席について欲しいです。

暖房で頭がぼーっ、喉がカラカラ。廊下のセルフのお茶がありがたかったです。質問に対して、町長さんの答弁がずれていたのでは？ 原稿は正確に読んで欲しいと思います。等々、以上感じることの一部です。

現在、私は子育てでも介護も真ん中。介護保険や子育て支援に助けられ、今の生活があります。町民の今の生活、五十年後の生活を守るために議会があると感じました。町の財産の遣い道を誤ることの無いようにして欲しいです。

編集後記

町も合併して、三年目に入り、今年大きくかわろうとしています。

春には、府中湖パーキングエリアに、ETC専用のインターチェンジが社会実験として開始されます。

秋には、店舗面積県内2番目の大型ショッピングセンターが開店されようとしています。

介護老人保健施設等の建設も進んでいます。広報委員として、現地の写真を撮りに行くたびに、町が、かわっているのを感じるの、私たちだけでしょうか？ 羽床生徒さん、傍聴ありがとうございました。

議会だよりのご愛読をよろしくおねがいします。

議会広報編集委員会

委員長 中西 一幸
副委員長 松浦 正昭
委員 山亀 英信
委員 長尾 進
委員 石井 和義
委員 安藤 利光